

## 平成 3 0 年度（技術・家庭 技術分野）授業改善推進プラン

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
1 年	<p>説明方法（話し方）の工夫 指示・提示 発言や質問への対応 事前指示</p> <p>評価から、全体的に高い評価はしてくれているが、上記の項目において改善の余地があると感じる。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の短縮化を図る。</p> <p>ワークシートの記入の指示と作業への接続を工夫する。</p> <p>生徒一人ひとりへの対応する時間の捻出と対応方法の検討をする。</p> <p>時間内で理解しきれなかった生徒の把握と対応をする。</p>	<p>ノート点検や定期考査での補充項目の確認をする。 理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施をする。</p>
2 年	<p>説明方法(話し方)の工夫 板書の工夫 指示・提示 事前指示の徹底</p> <p>全体的に低い評価となっている。昨年も同様の結果であり、こちらの思っている部分と受け取る側の差を埋める必要とコミュニケーションを取る必要があると感じる。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の短縮化を図る。</p> <p>ワークシートや提示物の工夫をする。</p> <p>係生徒の活動を通した学級への連絡・指示の徹底をする。</p> <p>個に応じた指導の徹底をする。</p>	<p>理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施をする。</p>
3 年	<p>説明方法(話し方)の工夫 板書の工夫 指示・提示 ねらいと評価</p> <p>全体的には高い評価をしてきている。 「わかりやすい」、「好きな教科」などの良い反応もあるが、強いてあげれば 上記の点についてさらに改善が必要とされる。</p>	<p>ポイントを明確にした説明の工夫をする。</p> <p>ワークシートや提示物（見本）の工夫をする。</p> <p>係生徒の活動を通した学級への連絡・指示の徹底を図る。</p> <p>板書での指示と評価項目の例示をする。</p>	<p>ノート点検や定期考査での補充項目の確認をする。</p> <p>理解し切れていない生徒への補習的授業・作業の実施をする。</p>